

生成AIの利活用を安全に

生成AIの活用が広がる中、個人情報の漏えい、機密情報の漏えい、シャドーIT、学習効果への影響など新たな問題も生まれています。生成AIの問題を解決できる機能が求められています。

「AIチャットフィルター」で 生成AIの安全な利活用を実現します

i-FILTER.

i-FILTER@Cloud™

+ AIチャットフィルター



2023年
8月16日
提供開始

標準機能としてご提供！

「AIチャットフィルター」機能	内容
ログ	いつ・誰が・どんなメッセージを生成AIに送信したか、ブロックした単語を管理画面から閲覧できる
フィルタリング	機密情報を含む特定単語のブロックなどのフィルタリングが可能
警告画面表示	生成AI利用には注意が必要である旨を警告画面で伝える

生成AIに送信したメッセージなどを可視化し
情報漏えい防止や効果的な活用が可能に！

1. Webサービス制御

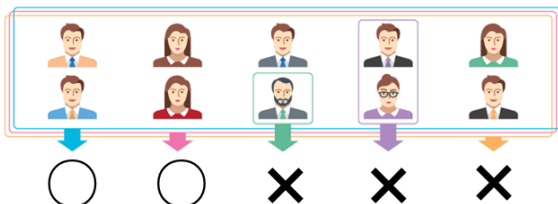
必要な生成AIを設定

サービス名	認証	有効	機能名	アクション	許可カテゴリ名	リスク
<input type="checkbox"/> OpenAI (ChatGPT)	-	<input checked="" type="checkbox"/> ON	OpenAI (ChatGPT)	許可	ビジネス向けWebアプリケーション	2
<input type="checkbox"/> Google Bard	-	<input type="checkbox"/> OFF	Google Bard	許可	ビジネス向けWebアプリケーション	2
<input type="checkbox"/> Bing AI	-	<input checked="" type="checkbox"/> ON	Bing AIチャット検索	許可 ブロック	ビジネス向けWebアプリケーション	2

ChatGPTやBard、Bing AIを
閲覧許可またはブロック

2. グループ設定/時間割での制御

任意のグループ・ユーザー・時間帯を設定



任意のグループ・ユーザー・
時間帯で生成AIの利用を制御

3. 投稿単語でのフィルタリング制御

投稿単語まで細かく制御



生成AIツールに投稿した
単語まで識別し検知・制御が可能

4. ログ

必要なログを分析し、利活用方法を検討

※オンプレミス版「i-FILTER」

No.	クライアント	グループ	時間	サービス	状態	検出単語
1	192.168.10.109 kobayashi	マーケティング部	2023/06/08 19:58:40	chatGPT	許可	-
あなたはマーケティングのエキスパート、セキュリティ製品の売り上げを伸ばす目的で、広告タイトルのアイデアを教えてください						
2	192.168.10.108 nakamura	マーケティング部	2023/06/08 19:28:40	chatGPT	ブロック	(検出単語)
以下の文章を登録単語としてまとめてください						
3	192.168.10.105 Ito	営業部	2023/06/08 17:58:39	Google Bard	許可	-
貴会社へのビジネスメールとして送信してください 〇〇会社 〇〇様						
4	192.168.10.104 tanaka	営業部	2023/06/08 17:28:39	Bing AI	許可	-
貴会社へのビジネスメールとして送信してください 〇〇会社 〇〇様						

ChatGPTにどのような
メッセージを送信したかを
ログから分析

生成AIツールへの個人情報・機密
情報の送信有無を確認したり、利
用状況を分析可能

適切な生成AI利用が行われているかを確認することが可能